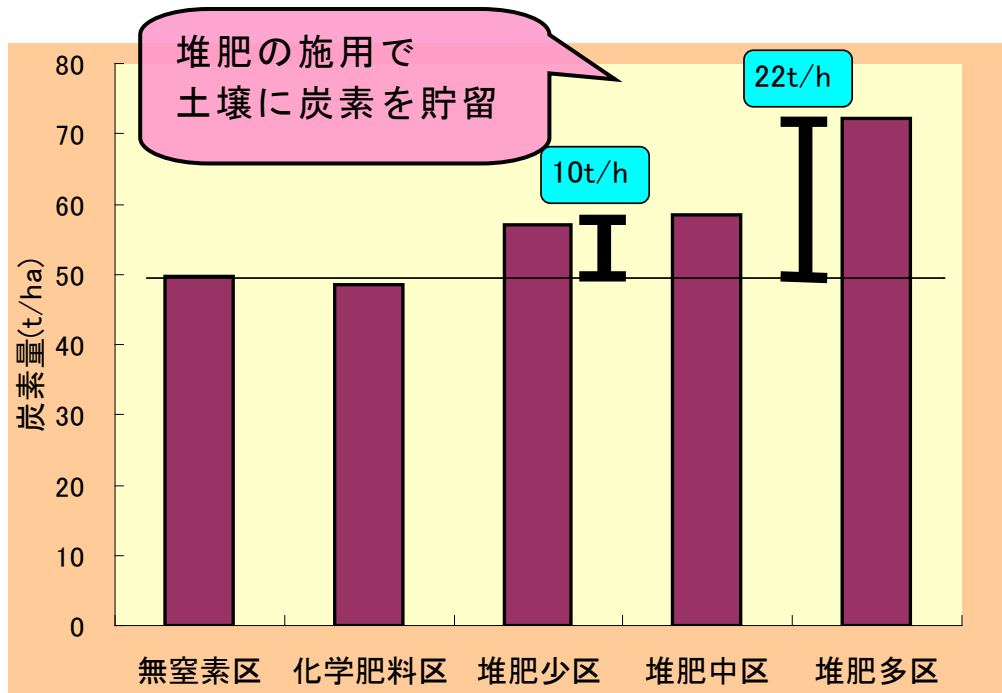


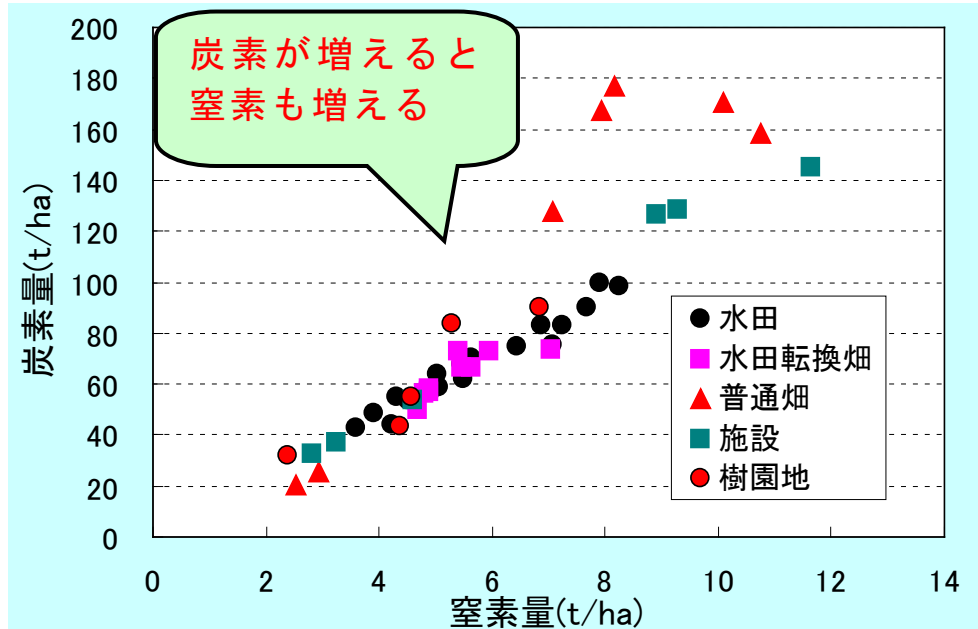
堆肥の施用で温室効果ガス削減



ペレット牛ふん堆肥を
堆肥少区
 約 5 t/ha
堆肥中区
 約 10t/ha
堆肥多区
 約 20t/ha
 ペレット鶏ふん堆肥約 1t/ha
 5年間連用

収量は？ 堆肥 5 年間の連用で，大豆の収量は増加

しかし，これ以上連用すると？



広島県内 45ヶ所の水田，水田転換畑，普通畑，施設および樹園地の土層深さ 30cm までの炭素量，窒素量を測定（今後も推移を継続調査）

堆肥の施用により土壌に炭素を貯留し，温室効果ガスの発生抑制に貢献できます。しかし，それに伴い窒素量も増加します。そこで，作物の生育に適した堆肥の最大施用量を明らかにしていく予定です。